

日本IDDMネットワークサイエンスフォーラム

— 根治に向けてのカウントダウン8 —

1型
糖尿病

2025年



2018年

6.23[±]

開場10:00

10:30 ▶ 16:40

国立オリンピック記念青少年総合センター 国際会議室



ゆうこちゃん、毎日5回、生涯15万回の注射を打ちます。11歳のゆうこちゃんは、これまで2万回以上も注射を打っています。この子の手には「注射」ではなく「希望」を握らせたい。

陶山ゆう子ちゃん (0歳発症)



(8歳発症)



(17歳発症)

元エアロビック競技日本代表 大村 詠一氏 阪神タイガース 岩田 稔 投手

私たち、僕たちと挑戦しましょう

写真はイメージです

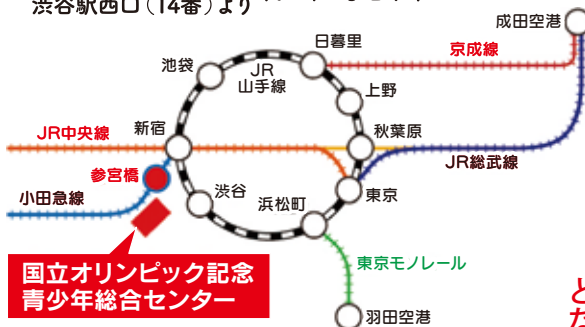
会場

国立オリンピック記念青少年総合センター 国際会議室 東京都渋谷区代々木神園町3-1

交通案内

<https://nyc.niye.go.jp/train/>

- 小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分
- 地下鉄千代田線 代々木公園駅下車 徒歩約10分 [代々木公園方面出口]
- 京王バス 新宿駅西口(16番)より 代々木5丁目下車 渋谷駅西口(14番)より



国立オリンピック記念青少年総合センター



「治らない」から「治る」へ in 東京

1型糖尿病を「治る」病気に変えようとしている皆さんとともに、2025年の根治を目指して「参加」しませんか！

どなたでもご参加いただけます。

参加費

- 会員(患者・家族)..... 3,000円
- 会員(患者・家族以外)..... 5,000円
- 非会員(患者・家族)..... 6,000円
- 非会員(患者・家族以外)..... 10,000円

●当日お支払いください●中学生以下及び、市町村住民税非課税世帯の方は無料。●昼食は、各自でご用意ください。(会場内に食堂はありません)

お問い合わせ・お申し込み先

「治らない」から「治る」へ
認定特定非営利活動法人 日本IDDMネットワーク
〒840-0823 佐賀県佐賀市柳町4-13

info@japan-idm.net http://japan-idm.net/
TEL0952-20-2062 FAX020-4664-1804

日本IDDMネットワークのホームページにてお申し込みください。
http://japan-idm.net/sympo_2018/
もしくは、裏面参加申込書にご記入の上、FAXまたは郵送にてお申し込みください。

主催 ■ 認定特定非営利活動法人日本IDDMネットワーク
後援 ■ 文部科学省、厚生労働省

1型糖尿病
2025年
「治らない」から「治る」へ in 東京

定員250名
(先着順)

6.23 SAT

開場10:00

託児あり

— 根治に向けてのカウントダウン8 —

プログラム	10:30	開会挨拶 井上 龍夫(日本IDDMネットワーク理事長)
	10:40	パネルディスカッション「 バイオ人工膵島移植プロジェクトの現状と将来 」 〈パネリスト〉 霜田 雅之(国立国際医療研究センター研究所 膵島移植プロジェクト プロジェクト長) 小玉 正太(福岡大学基盤研究機関 再生医学研究所 所長) 長嶋 比呂志(明治大学農学部生命科学科発生工学研究室 教授) 井上 亮(京都府立大学大学院生命環境科学研究科動物機能学研究室 講師)
	12:00	〈コーディネーター〉 井上 龍夫(日本IDDMネットワーク理事長)
	12:00~13:30	昼食休憩 1型糖尿病に関する医療機器等の展示
	13:30	サイエンスカフェ等の分科会 テーマ①「 バイオ人工膵島移植実現に向けた座談会 」 霜田 雅之(国立国際医療研究センター研究所 膵島移植プロジェクト プロジェクト長) 長嶋 比呂志(明治大学農学部生命科学科発生工学研究室 教授) 井上 亮(京都府立大学大学院生命環境科学研究科動物機能学研究室 講師) テーマ②「 膵島移植の個別相談会 」(先着9家族) 小玉 正太(福岡大学基盤研究機関 再生医学研究所 所長) テーマ③「 ヒトiPS細胞から膵島の作製 」 桑 昭苑(東京工業大学生命理工学院 教授) テーマ④「 iPS細胞による動物体内での膵臓作製 」 山口 智之(東京大学医科学研究所 幹細胞治療部門 特任准教授) テーマ⑤「 毎日の治療に伴う痛みを和らげる 」 ・「体を傷つけない血糖値評価」を目指した唾液糖の計測装置(マウスガード型バイオセンサ)の開発 ・「小児発症での早期発見」および「1型糖尿病患者のQOL向上」を目指した呼気アセトンガス用バイオセンサの開発 ・「糖尿病治療のための人工膵臓を目指した自立式薬物放出システムの開発」 三林 浩二(東京医科歯科大学生体材料工学研究所 教授) テーマ⑥「 糖尿病の子どもと家族のスキンケア 」 鈴木 智恵子(佐賀大学医学部看護学科生涯発達看護学講座小児看護学領域 教授) テーマ⑦「 生涯のQOLを高めよう!患者さんの栄養と食事 」 國枝 加誉(岩崎内科クリニック 管理栄養士・健康食育シニアマスター) テーマ⑧「 大村詠一と語りましょう! 」 大村 詠一(日本IDDMネットワーク専務理事) テーマ⑨「 患者の学校、幼稚園、保育園での生活について語りましょう! 」
	14:50	テーマ⑩「 雑談いたしましよ! 」
	14:50~15:20	休憩 1型糖尿病に関する医療機器等の展示
	15:20	1型糖尿病研究基金高額寄付者への感謝状贈呈
	15:30	1型糖尿病研究基金による助成研究の紹介「 — 私の1型糖尿病“根治”への取り組み — 」 三林 浩二(東京医科歯科大学生体材料工学研究所 教授) 山口 智之(東京大学医科学研究所 幹細胞治療部門 特任准教授)
	16:30	桑 昭苑(東京工業大学生命理工学院 教授)
16:30~16:40	閉会挨拶 大村 詠一(日本IDDMネットワーク専務理事)	

日本IDDMネットワーク サイエンスフォーラム参加申込書

2018年6月23日

国立オリンピック記念青少年総合センター 国際会議室

ふりがな 氏 名	-----	住所	〒 _____ 県 都 府
該当する□に ✓を付けて ください	日本IDDMネットワーク <input type="checkbox"/> 会 員 (<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 賛助 <input type="checkbox"/> 患者会 [所属会名])	TEL	自宅・携帯・職場
	<input type="checkbox"/> 非会員 (<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 企業・団体等 [所属名])	FAX	自宅・職場
	<input type="checkbox"/> 1型DM患者 <input type="checkbox"/> 1型DM患者の家族 <input type="checkbox"/> 2型DM患者 <input type="checkbox"/> 2型DM患者の家族 <input type="checkbox"/> その他()	E-mail	本人・職場
	<input type="checkbox"/> 医療従事者(医師・看護師・栄養士・その他[)	※長文のご案内メールをお送りする場合がありますので携帯メールの場合にはご了承ください。	
託児サービスをご用意しております(無料) <input type="checkbox"/> 要 (歳)	当日ボランティアスタッフ募集 <input type="checkbox"/> 参加		ご協力いただける方は○を付けてください
サイエンスカフェ等の分科会希望テーマ	第1希望() 第2希望() 第3希望()		
テーマ番号をご記入ください。先着順のためご希望にそえない場合があります。			

※お願い：当方からご連絡する際に、E-mail又はFAXを使用しますので**鮮明**にお書きください。

※託児は保育士ではなくボランティアスタッフによるものですのでご了承のうえでお申込みください。

※ボランティアスタッフとしてご参加、ご協力をいただける方には、後日事務局より活動内容をお知らせいたします。

※お預かりした個人情報は、当法人からのご連絡にのみ使用し、ご本人の承諾なしに第三者へ提供することはありません。